



あさひ台

学 校 報
第 5 1 5 号
R5. 9. 29
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

「いのちの授業」

「あさひ台」第 511 号でお知らせしたとおり、今年度は本町が「いのちの教育あったかエリア事業」の指定を受け、子どもたちに思いやりの心や生命を尊重する気持ち、夢をもって前向きに生きようとする態度を育むことを目指しています。事業の一環として、9月7日（木）には町PTA連合会研究集会（兼本校PTA研修会）「いのちの授業」を行いました。講師は講演家の腰塚勇人氏、演題は「いのちの授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～」です。小・中学生、PTA会員、教育委員会職員、両校職員等、合計約 450 名が参加しました。

「ドリー夢メーカー」とは、あきらめようとする気持ちを頑張ろうという気持ちにかえてくれる人や自分の中の前向きな心でした。どんな人がドリー夢メーカーかというところ、

- ◎パワーチャージャー … 元気や勇気をくれる人
- ◎ほっとマン … 「助けて」が言える人（相手）
- ◎リスクテイカー … 一緒にがんばってくれる人
- ◎ドリーマン … 夢を応援してくれる人

ということです。また、「夢は今を生きる力になる。行きたいところ、食べたいもの、やりたいことなどなんでもいい、夢をもとう。夢をしゃべろう。夢にチャレンジしよう。夢を応援しよう。」「ありがとうの言葉で笑顔になれる。ありがとうをたくさん言おう。」と子どもたちに語ってくれました。

最後には宿題が2つ出されました。それは「自分を元気にする行動を一つ増やすこと」「友達、先生、家族を元気にする行動を一つ増やすこと」でした。これは、年齢に関係なくみんなで心掛けたいものだと思います。また、「先生を信じてほしい。大人を信じてほしい。命の力を信じてほしい。君たちのまわりにはドリー夢メーカーがたくさんいます！」という言葉もありました。学校職員も保護者・家族の皆さんも子どもたちのドリー夢メーカーであるということを改めて自覚し、子どもたちに接していきたいと思っています。

腰塚さんからは「5つの誓い」のステッカーをいただきました。それは、自分と他人の命を傷つけないこと、命の喜ぶ生き方をすることを、具体的に行動に移すために自分との約束だということです。「5つの誓い」は次のとおりです。

- ◎口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- ◎目は人のよいところを見るために使おう
- ◎耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- ◎手足は人を助けるために使おう
- ◎心は人の痛みがわかるために使おう

自分も心掛けようと思います。

PTA役員の皆様、ありがとうございました。

（校長 島崎 徳之）



1学期の校外学習について紹介します



6年生修学旅行

6月21日(水)～22日(木)の2日間、仙台・松島方面へ行ってきました。1日目は、震災遺構の見学や班別自主研修を行いました。2日目は青葉城見学や八木山ベニーランドで楽しい時間を過ごしました。天候にも恵まれ、みんなで思い出に残る1ページをつくりあげることができました。



1年生校外学習

6月8日(木)に1年生が大森山動物園に行きました。



2年生校外学習

6月6日(火)に2年生が男鹿水族館GAOに行きました。



3年生校外学習

6月21日(水)に3年生がイオンスーパーセンター五城目店に行きました。



4年生校外学習

7月6日(木)に4年生が秋田市総合環境センターに行きました。



5年生校外学習

7月3日(月)～4日(火)の2日間、5年生があきた白神体験センターに行きました。大自然の中、生き生きと活動してきました。



稲刈りをしました

9月27日(水)に5年生が稲刈りを行いました。朝方の雨で、行うことができるか心配でしたが、稲刈りの時には天気も回復し、無事に稲刈りを終えることができました。今回も、農事組合法人の山ゆり様から鎌の使い方や刈った稲の束ね方の指導等、たくさんご協力していただきました。



学校のメール配信システムの確認について

緊急時の連絡手段として、学校からのメール配信システム(「eメッセージ」)があります。登録者全員に配信ができているかを確認するため、

10月2日(月)にテストメールを送ります。メールが届かない場合は、担任を通じて学校までお知らせください。

第一回学校運営アンケートへのご協力ありがとうございました